



# 子どもたちの未来のため 9条を守り、戦争も核もない地球を！

## ■「9条の会・流山」って？

日本をアメリカに従って「戦争をする国」に変えてしまおうとする動きに警鐘を鳴らし、改憲を阻むための一人ひとりの努力を呼びかけ、作家の大江健三郎さん、沢地久枝さん、故井上ひさしさん等は、二〇〇四年に「九条の会」をつくりました。

そのアピールは、世界の中で五千万人の生命が奪われた第二次世界大戦の教訓から生まれた戦争放棄の憲法九条を、自分のものとして、いま守り活かしていこうと訴えています。

流山でも、この呼びかけに応え、思想も、宗教も、支持政党も異なる人々が集まり、二〇〇六年「九条の会・流山」が発足しました。

これまでの主な活動として、学習会・駅頭宣伝・等を行い、講演会（金子勝さん、池田香代子さん等）を開催しています。

## ■命と健康を脅かす原発

東日本大震災により多くの人々の命と暮らしが奪われただけでなく、原発の事故によって新に何万という人々がふる里を追われ、健康と命の危険にさらされ続けています。

放射能は気流に乗って東葛地域にも達し、流山や柏などをホットスポット＝高濃度汚染地域に変えました。

子どもたちが通う学校や幼稚園などの敷地内でも、放射線管理区域を越える汚染が確認されています。

## ■核と戦争に反対しよう

日本の惨状を目の当たりにして世界各国で脱原発の機運が高まってきました。「産業のための核」も「戦争のための核」も、同じく人類とは共存できないことが明らかになりました。

日本と世界が「核の脅威」から解放されるため、市民がともに声を上げ、平和憲法9条の堅持と核の廃絶に向けて未来を切り開いていきましょう。

## ■あなたも「九条の会・流山」にご入会を

戦争は「イヤダ」と思う学生さんも高齢者も大歓迎。ご意見だけでも、学習会や講演会だけの参加でも、OKです。それぞれの立場を乗り越えて、一緒に活動しませんか？ 未来の子どもたちのために。

「九条の会・流山」は、会費なしで善意のカンパだけで運営しています。



## 九条の会・流山

■連絡先  
TEL/FAX

石林紀四郎 (04-7154-7511) 三原真子 (04-7152-6559)  
山田洋子 (04-7144-3993)